

## U-P(脳室・腹腔)シャントチューブが直腸に穿通し 肛門より脱出、さらに自然脱落した一例

沖永良部徳州会病院 吉岡 真吾

症例) 47歳男性

主訴) 直腸内異物

現病歴)

平成2年8月 29歳時、左大脳半球広範囲脳梗塞を発症、開頭減圧術、V-Pシャント術を施行。

平成16年4月 VPシャント閉塞のため、再手術。

平成18年6月 脳膿瘍きたし、抗生剤治療にて軽快。

平成19年9月 脳膿瘍再燃、無投薬にて経過観察。

平成20年1月 直腸内から肛門へチューブの脱出あり。

既往歴)

VPシャント再手術時、心臓腫瘍指摘

家族歴)

特記事項なし

喫煙歴)

なし

内容に関してはスライドにて発表とさせていただきます。